**職 務 経 歴 書**

20◯◯年◯◯月◯◯日現在

氏名　○○ ○○

**■職務経歴概要**

大学卒業後、◯◯株式会社へ入社。ウェブディレクターとして4年間勤務。自社サイト運営、WEBサイト新規立ち上げ・リニューアル等のディレクションを担当

その後株式会社◯◯へ転職。既存サイトのリニューアル、グループ会社のコーポレートサイト立ち上げ等を担当。

2年目からはクライアントのウェブサイトのリニューアルのディレクションを担当。ディレクション経験分野は健康、医療、食品、自動車、アパレル等。

**年収を上げる職務経歴概要作成のポイント：経歴の要点のみを短く分かりやすくまとめる**

職務経歴概要は一読しただけで、これまでの経験が分かるようにまとめることがポイントです。何度も読み直して、余分な文章をそぎ落とした内容にしましょう。

職歴が複数ある場合も、長くなりすぎないように気をつけることも大切です。エントリーする企業が求職者に求めるスキルについても考慮しながら、最適な経験を選びましょう。

**20◯◯年◯◯月　○○株式会社入社　　　（在職期間：　◯年◯◯ヶ月）**

　事業内容：ソフトウェア開発、コンサルティング、IT人材派遣事業

　従業員：◯◯名　　売上：◯◯◯◯円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **勤務期間** | **業務内容** | **職場環境** | **役職** |
| 20◯◯年◯◯月　～　20◯◯年◯◯月 | WEBディレクター/制作業務・コーディング（JavaScript、HTML5/CSS3）・WEBサイト製作ディレクション（コーポレートサイト、ECサイト等）・ビジュアルデザインコンセプト立案/ UI仕様策定・進捗管理業務・サイト公開後の効果測定 | IT事業部：12名 | 一般社員 |

**20◯◯年◯◯月　○○株式会社入社　　　（在職期間：　◯年◯◯ヶ月）**

　事業内容：ホームページ制作、コンサルティング事業

　従業員：◯◯名　　売上：◯◯◯◯円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **勤務期間** | **業務内容** | **職場環境** | **役職** |
| 20◯◯年◯◯月　～　20◯◯年◯◯月 | WEBディレクター業務・サイト内での販売企画立案/進捗、売上管理・コーポレートサイト、販売サイトのディレクション・クライアントサイトのリニューアル企画提案、製作ディレクション・外注業者への依頼対応等【実績】○○年◯月[http://www◯◯◯](http://www)株式会社◯◯コーポレートサイトリニューアルのディレクション。ブランディングの変更に伴いコーポレートサイトを変更◯◯年◯月[http://www◯◯◯](http://www)ECサイト「◯◯」。新規立ち上げ・ディレクション。初年度の売上目標は110％達成◯◯年◯月[http://www◯◯◯](http://www)オウンドメディア型コーポレ―トサイト「◯◯」新規立ち上げ、ディレクション。開設から3ヶ月で月間◯万PV達成。 | コンサルティング事業部：18名 | 主任 |

**年収を上げる職務経歴作成のポイント：業務内容は箇条書きで見やすさを重視**

ウェブディレクターとしての職務経歴を書く場合、業務内容はアピールしたい内容から順番に、箇条書きにしていきましょう。

また実績は製作に携わった全てを記載するのではなく、エントリーする企業のニーズに合わせた実績を選ぶことが大切です。

URLを記載し、PV数、実績は数字を使うことでより興味を惹く経歴となります。

■**これまでの経験・技術・知識**

・提案書、プレゼン資料作成（Word、PowerPoint）

・進捗等の管理表作成（Excel/IF関数、ピボットテーブル）

・Linux、Solaris6-9、インストール、環境構築、開発

・Java、C、VB　簡単なプログラミングが可能

・Apache キャパシティ管理可能

・Illustrator、Photoshopの操作

**■取得資格**

20◯◯年◯◯月　普通自動車免許

20◯◯年◯◯月　情報処理技術者第一種

**■自己PR**

一社目の◯◯ではウェブディレクターとして入社。最初はコーディング、デザイン等の業務からスタートし、半年目からはディレクション業務を担当してきました。

ディレクション業務のみではなく、実際に手を動かす作業も経験したことで、メンバーそれぞれの立場を考慮したプロジェクトの進め方を身につけることができました。

現職ではECサイト運営等、売上を含む目標数値を持った管理業務も対応しています。

また外注業者にも適切に業務を割り振ることで、自社のリサースのみでは難しい規模の制作にも、柔軟に対応するディレクションも身につけることができました。

今後はウェブでディレクターとして更なる飛躍ができるように経験を重ね、自己研鑽に励んでいきたい所存です。

**年収を上げる自己PR作成のポイント：一番の強み何なのか、経験をアピールする**

ウェブディレクターの自己PRでは、経験してきた業務が直接スキルの証明にもなります。自己PRを作成する際は、これまでの経験を棚卸して、エントリーする企業のニーズにあった経験をPRしていきましょう。

そして自己PRは量を書き過ぎると印象が薄くなるリスクがあるため注意が必要です。

PRしたい経験やスキルがいくつかある場合でも、自己PRは3つ以内に絞って作成するのが基本です。

また将来の方向性やキャリアプランが明確にある場合は、その内容も加えておきましょう。

ウェブディレクターが年収を上げるのに役立つスキルとしては「クライアントの要望を把握してサイトを構築するスキル」と「サイト構築に関して独自の提案ができるスキル」があります。依頼通りのサイトが構築できることは、ウェブディレクターとしての基礎的なスキルに含まれますが、「独自の提案」は企画力とコミュニケーションスキル、クライアントとの信頼関係構築など人間力がなければできないことです。

ウェブディレクターとしてさらなる高みを目指す場合、独自の提案をすることは貴重な経験になるといえるでしょう。

もちろん上手くいかなかった場合のリスクもありますが、クライアントよりも幅広いアイディアを持っていること、そして実際に成果を作り出せることは、ウェブディレクターとして年収を上げることに役立ちます。